

～今、市民の森では！～



昆虫もたくさん載っています

作成:NPO 法人 ハヶ岳森林文化の会 森林観察学習部会
(Tel: 0266-75-1772 Mail: shinrin_bunka@yahoo.co.jp)
掲示許可:茅野市 環境課 環境保全係

毎年、一般募集して結成した月例観察会メンバーにより、月一回の月例観察会を行っています。そのメンバーから市民の森を散策される皆さんへ、メッセージをお届けします。市民の森の現在の様子(咲いている花、飛んでいる蝶など)をお伝えしますので、ご参考に、気持ちの良い散策をお楽しみください。月例観察会は、1回参加も受け付けております。お問い合わせは 75-1772。

茅野市 市民の森ガイドブック「市民の森に集う」(新書版144ページ)は茅野市役所 環境課 環境保全係で無料配布しております。是非、散策のお供に！

今年初のせせらぎコース (悦)

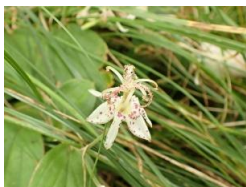
今回は、今年初めてのせせらぎコースを利用ということで、横河口→せせらぎコース→南コース→(池・昼食)→東コース→横河口 とし、夕方の雨の前に予定通りの観察ができました。

せせらぎコースには「山の神」があり、そのサワラは胸高直径106cmで、我々の観察範囲での一番の大木です。「山の神」と彫られた大岩、サワラの大木を見上げてその大きさを体感してもらいました。天候が不安定でも、いつものようにこの季節ならではの動植物が観察でき、着々と季節が進んでいるのを感じました。そろそろ秋の気配がします。



葉のついたコナラの実 (桂)

あちこちに落ちていた葉のついたコナラの実(ドングリ)、ハイイロチョッキリが卵を産み付けて枝を切り落とす作業に3時間かかるそうです。何のために枝を切り落とすのでしょうか？ ネット情報では「コナラは葉の傷口からハイイロチョッキリの幼虫の成長を妨げる物質を出すので、その毒から逃げるため切り落としている」とありました。合点です！



ヤマホトギス



ツルリンドウ①112

記号の説明:

- ①xx:ガイドブック「市民の森に集う」xxページ参照
- ②xx:ガイドブック「森を楽しむ」xxページ参照

ガイドブック2「森を楽しむ」は、2017年3月に発行し、只今、300円で販売中。

《取扱所》 茅野市尖石縄文考古館
茅野市北山 カフェ 午後の森
《問合せ》 NPO 法人 ハヶ岳森林文化の会
☎: 0266- 75-1772

秋の気配 (洋) 写真(悦)

- 秋色が鮮やか。ヤマハギの花が8分ほど咲いていた。残暑もあと少しの辛抱かなと。



- クロモジ三兄弟「クロモジ(長男)ダンコウバイ(次男)アブラチャン(三男)」と呼ぶらしい。アブラチャンの香りを嗅いだ。スッパリした爽やかな香りだった。他にもミズメの香りなど、香木はすばらしい。
- 秋が深まってからのソヨゴの赤い実や常緑の葉も楽しみ。



エゾゼミ 抜け殻 ②129

木の幹に、草の茎に、たくさんありますよ。

8月に会ったむし達(馬)

- 🐞 カラスアゲハの仲間②109
- 🐞 オナガアゲハ♀②109
- 🐞 キタキチョウ②110
- 🐞 コミスジ②115
- 🐞 ジヤノメチョウ♀②116
- 🐞 ヒメウラナミジャノメ②115
- 🐞 ウラギンシジミ
- 🐞 イカリモンガ②120
- 🐞 キンモンガ②120
- 🐞 シロシタバ
- 🐞 アカハナカミキリ②123
- 🐞 オニヤンマ②127
- 🐞 オオルリボシヤンマ♂
- 🐞 シオカトンボ♂♀②128
- 🐞 アカネの仲間
- 🐞 ヒメアカネ♀
- <鳴声>
- 🐞 エゾゼミ②129
- 🐞 ミンミンゼミ

8月に観察した花 (悦)

- 🌼 ダイコンソウ①86
- 🌼 キツネノボタン①87
- 🌼 オオハンゴンソウ②90
- 🌼 キンミズヒキ①101
- 🌼 オゴドコロ①86
- 🌼 カラハナソウ②88
- 🌼 アカネ②91
- 🌼 クサギ ①100
- 🌼 イストウバナ②89
- 🌼 ゲンノショウコ ①100
- 🌼 ヤマホトギス
- 🌼 ツルリンドウ①112
- 🌼 ヒメジョオン②86
- 🌼 ヤマハギ②95
- 🌼 クズ②90
- 🌼 ママコナ②92
- 🌼 ミズヒキ①103
- 🌼 ヌスビトハギ①107
- 🌼 ツククサ①97
- 🌼 タマアジサイ①101

夏から秋へ (黒)

森の中は湿度が高く、まだまだムシムシして、秋の気配はもう少し先のことかな？



マタタビに実がついていました。まだ青いのですが、熟したのとはとてもおいしかったので、青いのはどうだろうと思い、ちょっとだけ齧ってみました。皆さん！ 注意！

舌先がピリピリして、持っていた水で何度も口の中をすすがないといけないはめになりました。何でも口に入れるのはやめましょう！（自戒）



トンボの変顔、とぼけた顔がなんとも愛嬌があります。これは、オオルリボシヤンマだったかな？



くずの花が咲き始めていました。香りもそうですが、花の姿も妖艶で引き付けられます。



サンカクズルに実がついていました。我が家にもあるのですが、実は見たことが無く、調べてみたら雌雄異株。我家のは雄木のようなのでした。花は香りが強く、辺り一面に漂います。



ママコナ⑨2



ツクサ①97

(馬)さん すごいぜ！（直）

普段は、ひらひら、すーっと通り過ぎてしまっ、一瞬しか目に追えないトンボやチョウを、(馬)さんのおかげでじっくり観察することができました。

彼らにはしばしば我慢の時だったかもしれませんが、こちらはその姿の美しさに大感動！、(馬)さんの腕前には大感服！、です！！



オナガアゲハ♀



シオカラトンボ♂

横河川の四阿に張られたクモの巣 (悦)

クモの巣の形態は普通の円網の他、蹄型円網、棚網など色々あります。

写真の網は、恐らく棚網で、棚に落ちた獲物の振動を巣で待ち構えたクモが感知し確保に出てきます。

棚網で有名なのが、タナグモ科のクサグモ。

果たしてこのクモは？



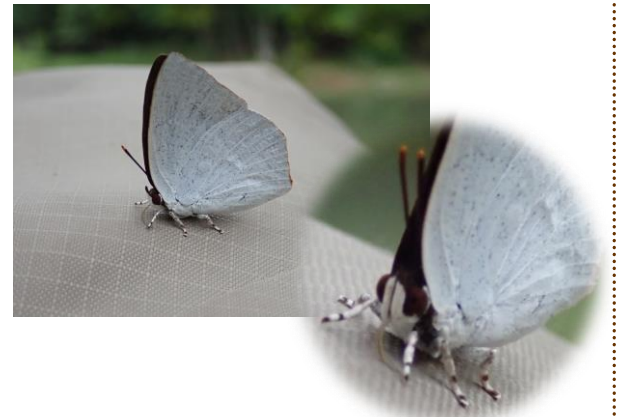
クロヒカゲ♀①16



オオルリボシヤンマ♂

パリコレ顔負けのウラギンシジミ (口)

翅の裏は銀色纏い、脚は黒の2本線入り、触角の先は紅色で飾り、サングラスを掛けての登場でした。残念ことに表翅を確認できなかったことです。



今咲いているのはオンドコロ(鬼野老)GB①86 (悦)

6月にも、似たような花が咲いていましたが、それは、タチドコロ(立野老)です。GB②80 葉も少し違います。



オンドコロ 2022.8.17



タチドコロ 2017.6.17

カツラの葉の撥水性 GB①23 (悦)

カツラの葉の上で水滴をコロコロやってみましょう。



ハスの葉の様に、水をはじくという特性を撥水性といい、この撥水性の効果をロータス効果と呼びます。

ロータスはハスの英名です。この効果を応用して、ヨーグルトの銀色の蓋の裏の面が作られたそうです。